

平成 29 年度 宮島学センター企画展示報告

- 期 間：平成 29 年 8 月 21 日～9 月 28 日
- 会 場：県立広島大学広島キャンパス図書館
- テーマ：「清盛・元就と宮島—名誉教授菅原範夫先生収集近世資料を読み解く—」



平成 29 年度の図書館企画展示は、「博物館展示論」を履修する学生 15 名が準備し、菅原範夫先生のコレクションの中から、展示のテーマに沿って錦絵や古典籍、絵はがきなど約 40 点を選び、展示しました。本学名誉教授、菅原先生の専門は国語学ですが、近世・近代の絵図や絵はがき、古典籍などを中心とする宮島関係資料も収集しておられます。その中には、『平家物語図会』〈文政 12 年(1829)〉や『源平盛衰記図会』〈寛政 12 年(1800)〉、「教導立志基毛利松寿丸」など、清盛・元就に関連した作品も含まれています。

学生たちは、近世・近代の作品に見られる平清盛像や毛利元就像、清盛や元就が宮島に残した逸話などを紹介しました。また、平成 28 年度に購入した「小早川隆景書状（渡辺出雲守宛）」も初公開し、厳島合戦直前の緊迫した軍事情勢について紹介しました。

展示ケースごとの内容は次のとおりです。

- ① 清盛と宮島『平家物語図会』について
- ② 清盛周辺の厳島参詣
- ③ 高倉院の厳島御幸
- ④ 『源平盛衰記図会』と宮島
- ⑤ 平家ゆかりの名所・旧跡
- ⑥ 清盛と宮島 清盛を祀る社
- ⑦ 広重が描いた宮島
- ⑧ 毛利元就の厳島信仰と月岡芳年の作品
- ⑨ 元就と宮島
- ⑩ 厳島合戦 虚構と史実
- ⑪ 『西遊雑記』から見る広島と厳島
- ⑫ 厳島合戦と音戸瀬戸
- ⑬ 豊臣秀吉と千畳閣
- ⑭ 宮島への渡島方法の変化と航路の種類
- ⑮ 鳥瞰図と吉田初三郎について

期間中におこなった学生によるギャラリートーク（展示解説）には、延べ 65 名の方が来場されました。キャプション（解説文）では伝えきれなかった資料の魅力を、自分たちのことばで、直接、伝えることができました。



ギャラリートークの様子